

## 子供が主役の楽しい学校を目指して

東久留米市立小山小学校は、東久留米市の発展にともない、第一・第三小学校に通う、小山地域の児童のために誕生しました。1974年（昭和49年）4月1日開校です。今年度で48年目をむかえます。

小山小学校の窓からは、高いマンションやビルを望むことはありません。住宅地と雑木林や畑が校庭を取り巻き、広い空が校地を覆っています。東久留米市内の中央部の高台に位置し、学区域の北は新座市と隣接しています。環境保全地区を多く抱え、黒目川や野火止用水も静かに学区内を潤しています。このように恵まれた自然環境と落ち着いた住宅地を学区域としています。

本校で5年目となりました校長の岡田博史です。

本校の教育目標は『げんきよく・なかよく・やりぬく』です。

げんきよく 健康に関心を持ちその維持向上に努める子  
なかよく 豊かな心を持ち互いに協力し合う子  
やりぬく 自ら深く考え、思いや考えを伝え合い、学び合う子

開校以来、受け継がれてきた目標です。どの時代にも、小山小の発展、充実を願う地域や保護者の皆様の厚いご支援をいただいております。

この教育目標の実現のために、

- 児童にとって、明日が楽しみになる「楽しい学校」
  - 保護者・地域の皆様にとって、通わせてよかったと思える「信頼できる学校」
  - 教職員にとって、働くことに「喜びのもてる学校」
- を目指して、学校づくりを進めてまいります。

今年度も、それらの学校づくりの中心に子供をしっかりと据えていきます。

「子供が主役の楽しい学校」が合言葉です。

そのためにも、子供たちに「させる」のではなく、子供たちが「する」ということを私たちは意識して取組を進め、自分の頭でしっかり考えて判断し、行動できる力を育てていきたいと考えております。

教職員一同力を合わせ、職務に対する責任と誇りをもって取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和4年4月

東久留米市立小山小学校長 岡田 博史